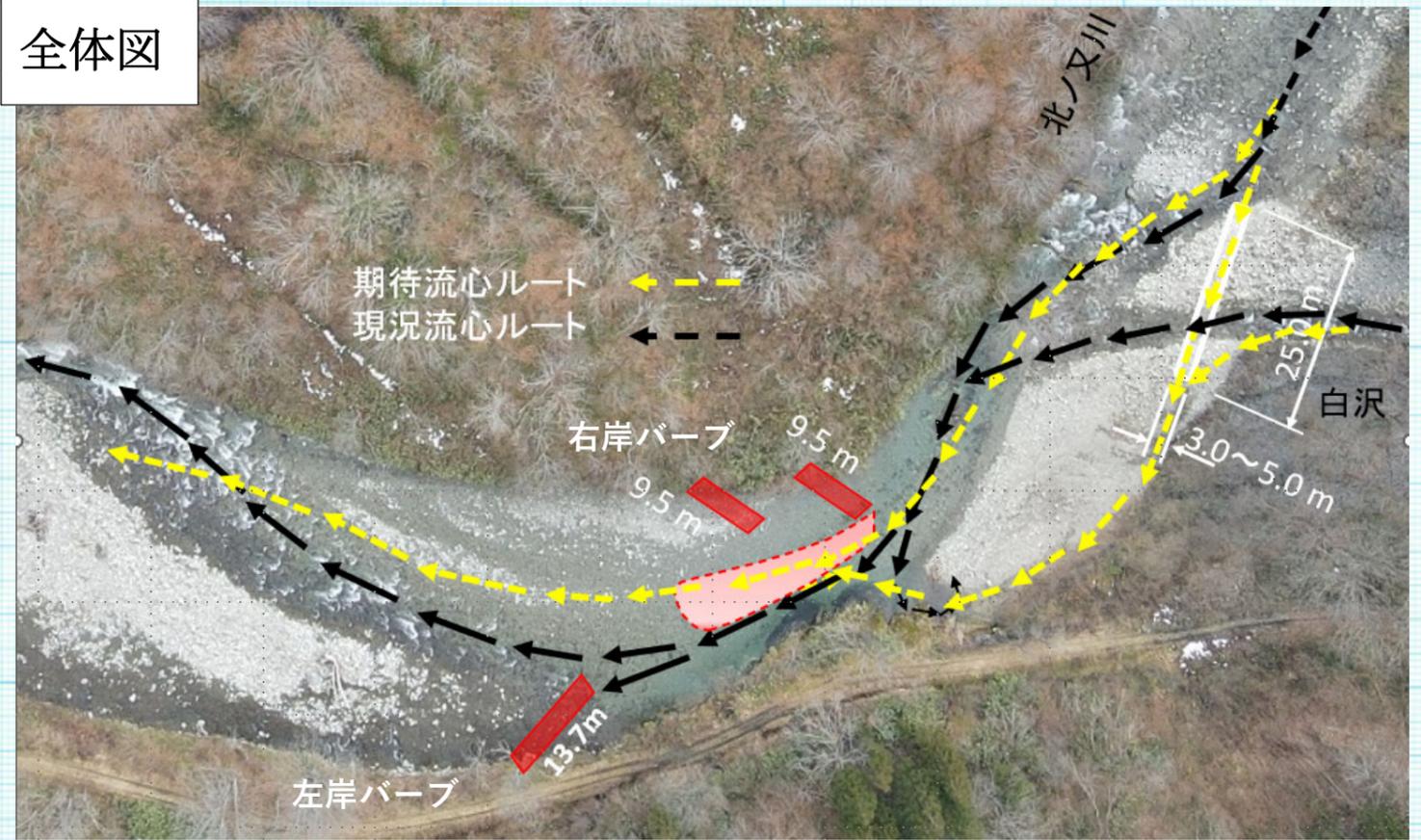
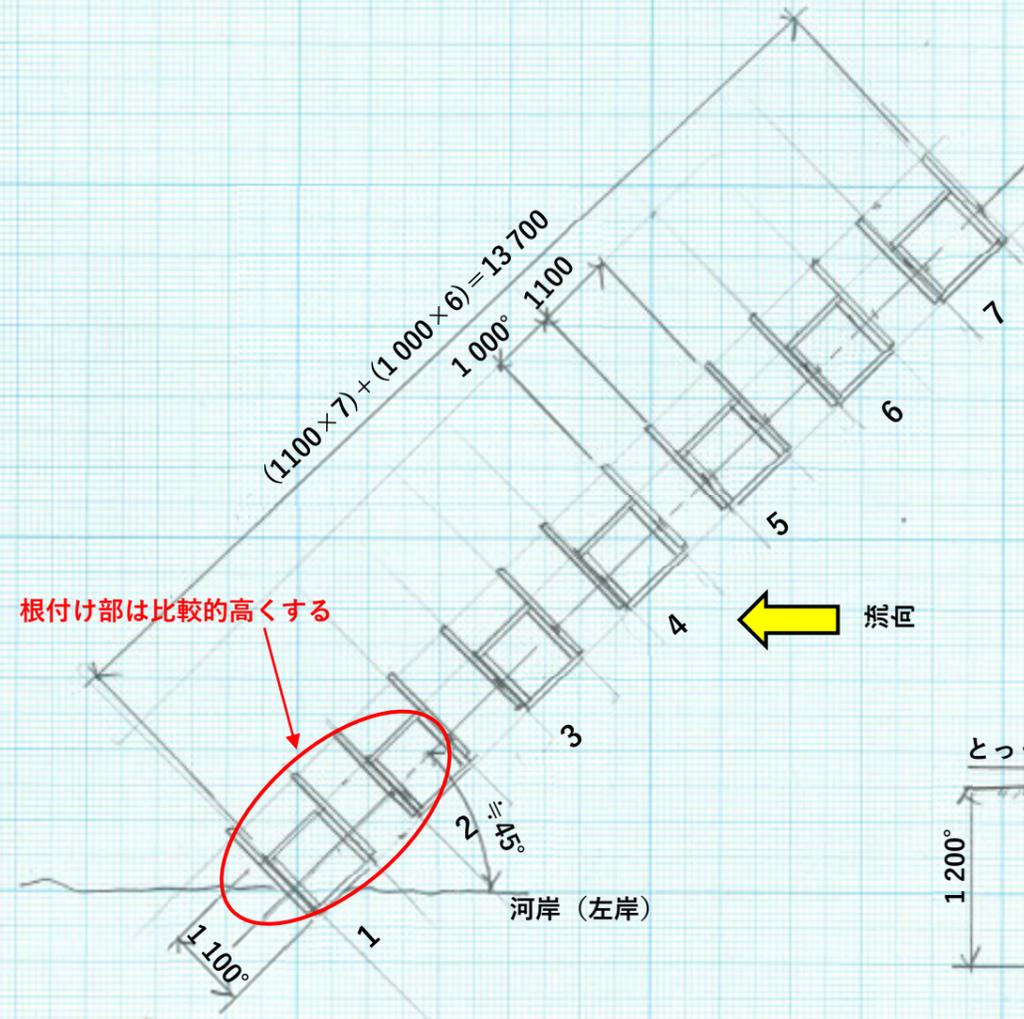


北ノ又川(宮の瀬) 四角柱配置図 縮尺 1:100

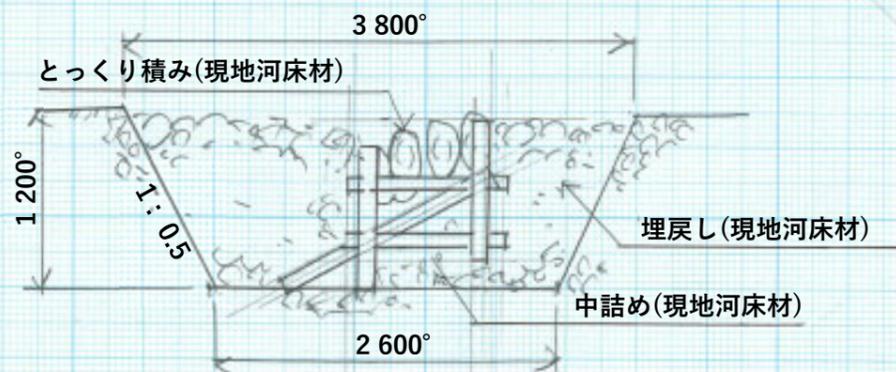
全体図



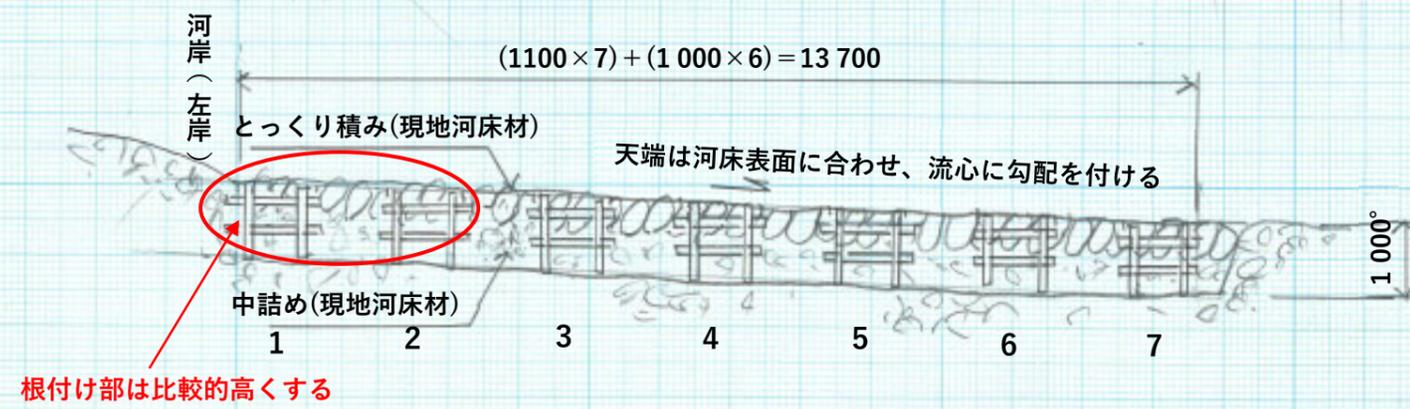
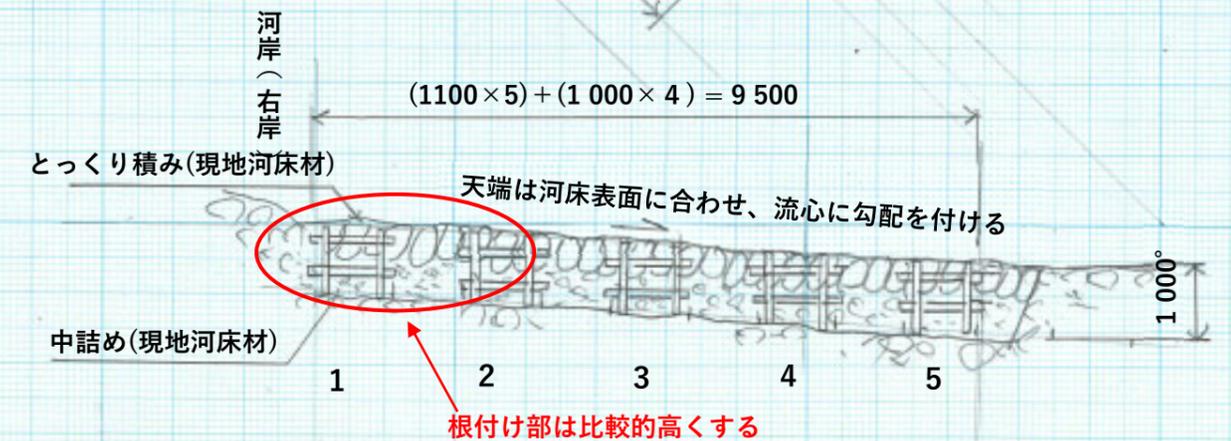
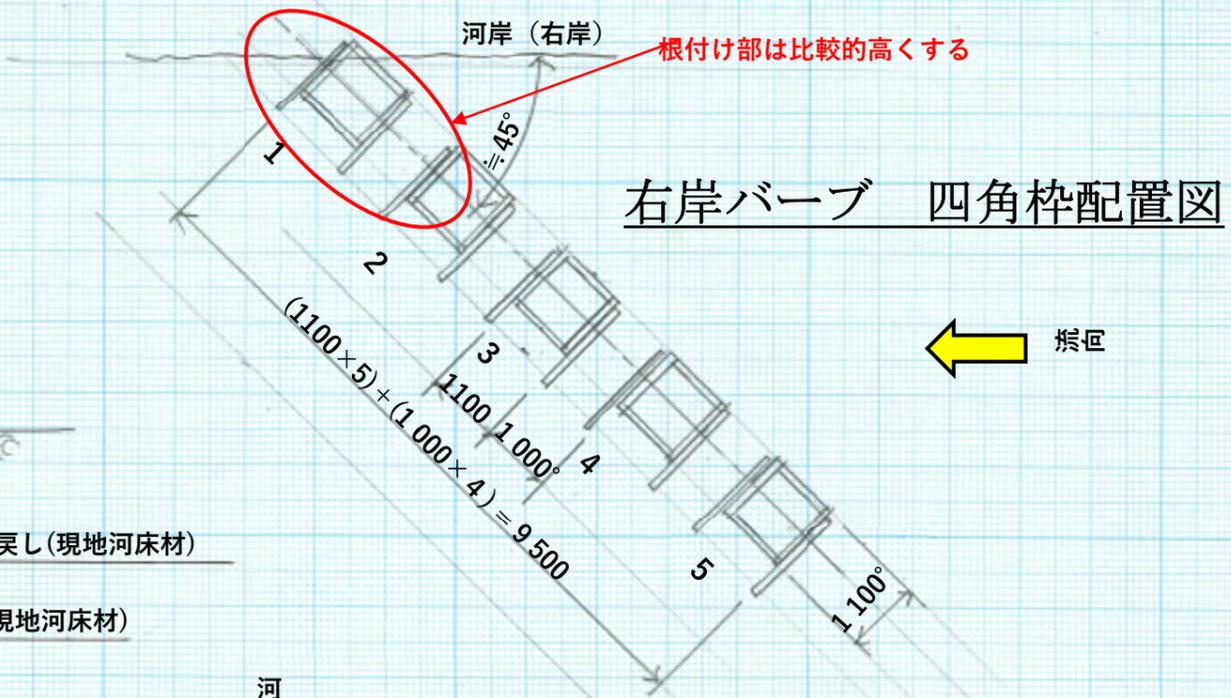
左岸バース 四角柱配置図



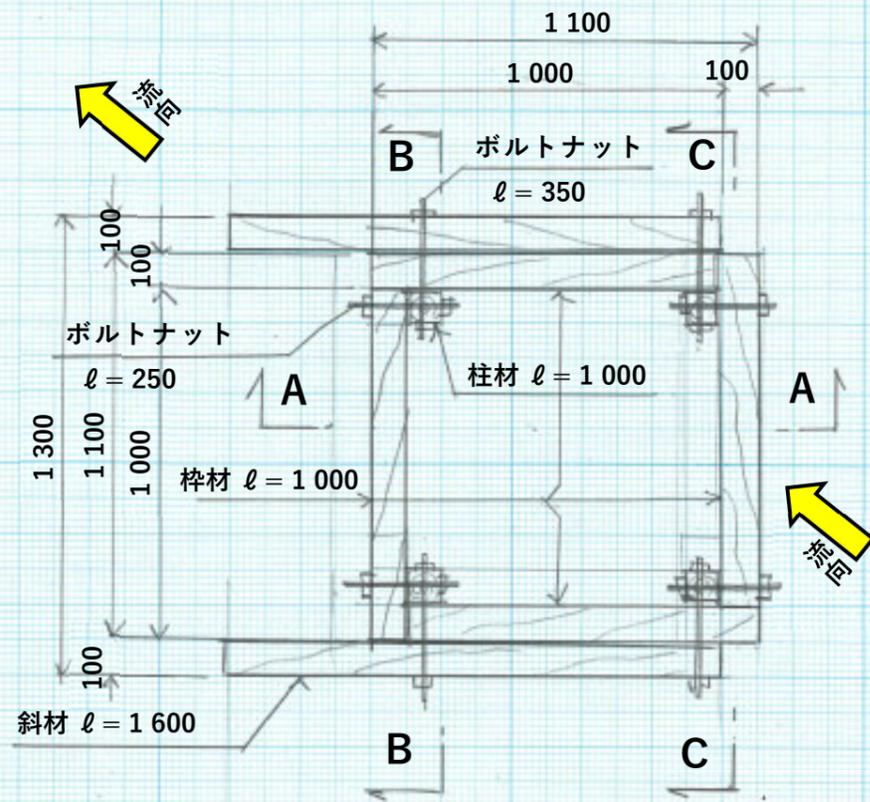
掘削断面 縮尺 1:50



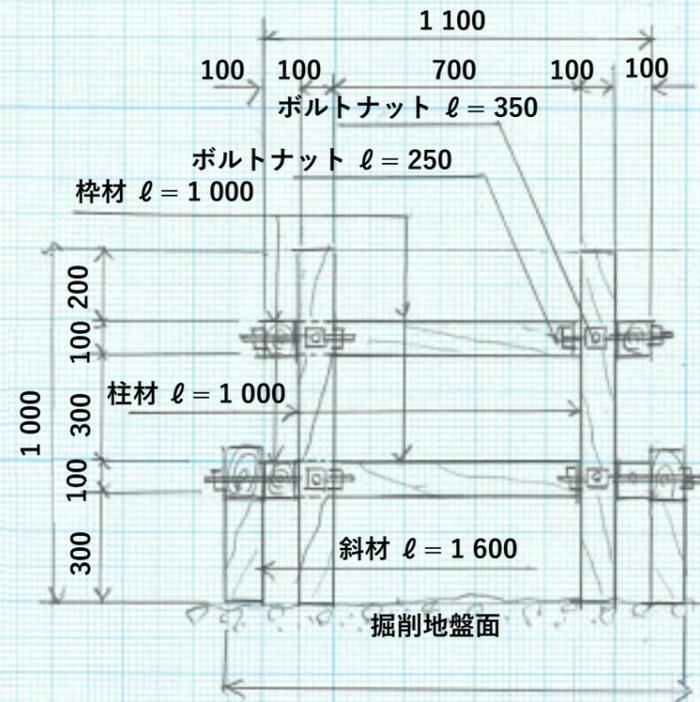
右岸バース 四角柱配置図



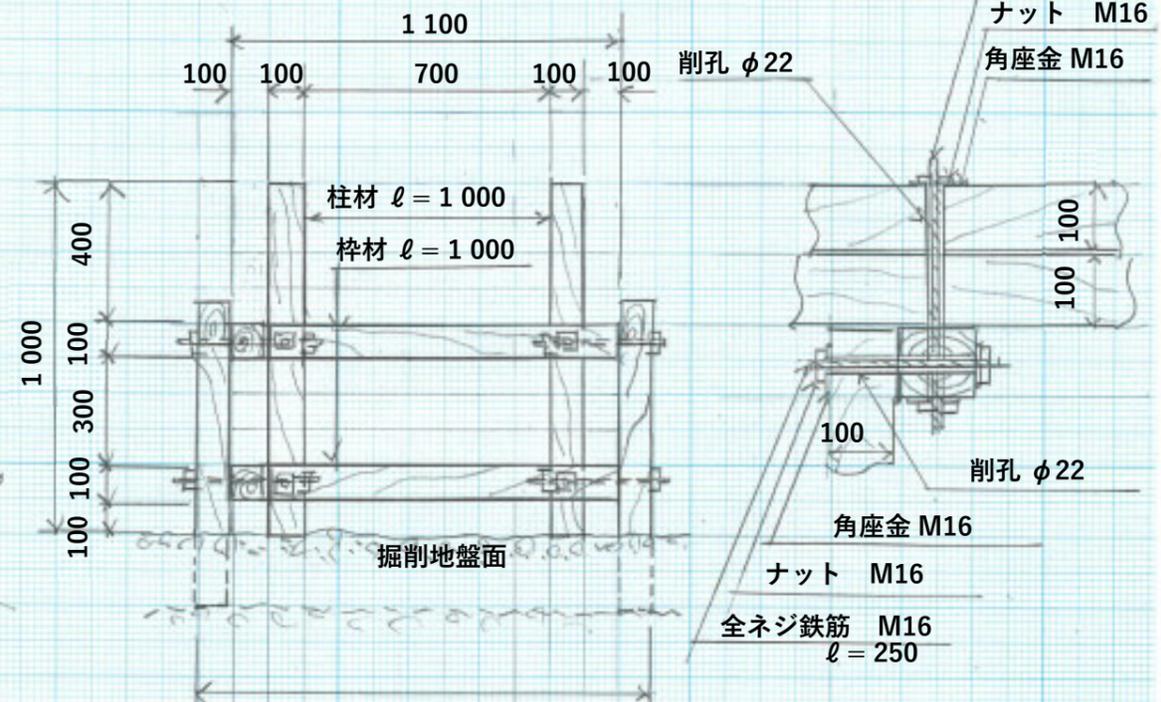
平面図 縮尺 1:20



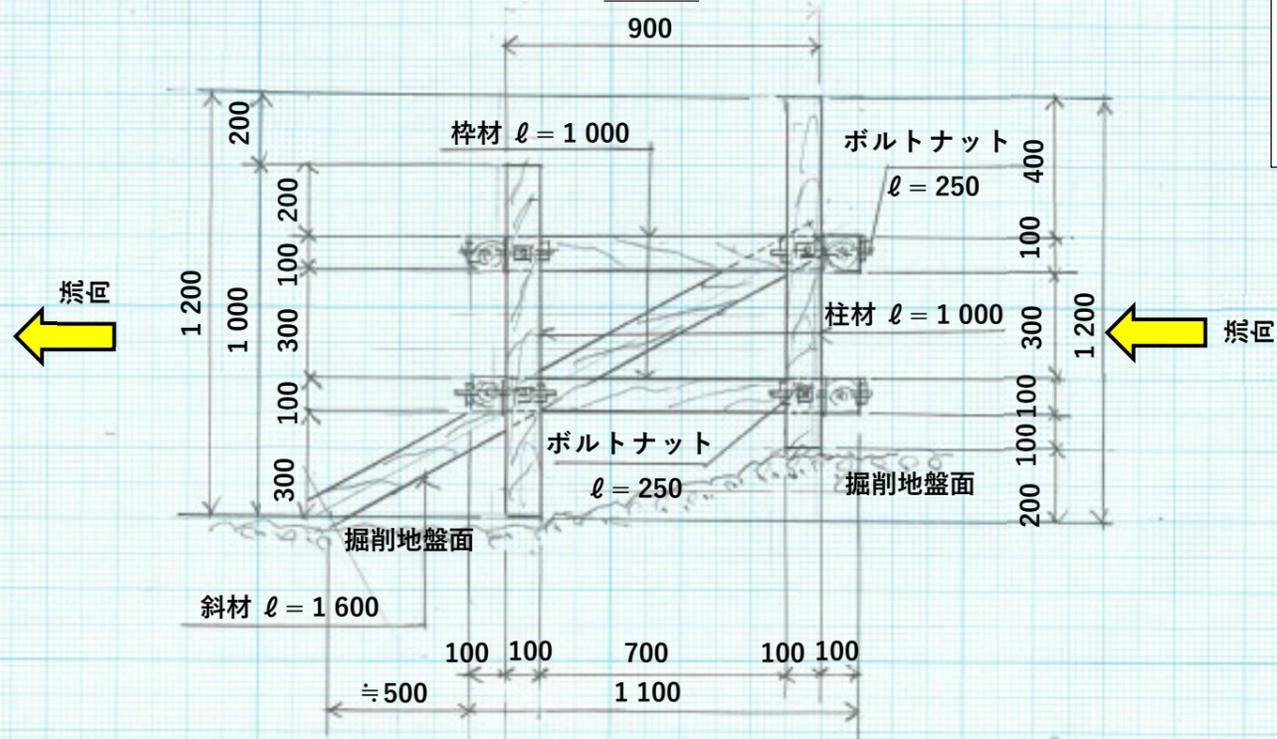
B - B



C - C



A - A



作業等の注意点

1. 図面の数字表示は全てmm単位
2. 木材は全て 90mm×90mmのバタ角を使用
3. 図のバタ角寸法は余裕を考慮して 100mmと表示
4. ボルトは木組み後にサンダー等でカットも可能
5. 柱で交差するボルトは削孔を 20mm前後ずらす
6. 四角枠の表面は現地玉石でとっくり積み(長辺を立てる)

四角枠

1 枠当たりの数量

	規格	数量 (1 枠)
バタ角 (9 cm 角材)	斜材 $\ell = 1.6 \text{ m}$	2 本 (3.3 m)
	柱材 $\ell = 1.0 \text{ m}$	4 本 (4.0 m)
	枳材 $\ell = 1.0 \text{ m}$	8 本 (8.0 m)
	計	14 本 (15.2 m)
金具 (M16)	ボルトナット $\ell = 0.35 \text{ m}$	4 組
	$\ell = 0.25 \text{ m}$	12 組
	計	16 組

四角枠全体 左岸 7 枠 + 右岸 5 枠 × 2 列 = 17 枠の数量

	規格	数量 (17 枠)
バタ角 (9 cm 角材)	斜材 $\ell = 1.6 \text{ m}$	34 本 (54.4 m)
	柱材 $\ell = 1.0 \text{ m}$	68 本 (68.0 m)
	枳材 $\ell = 1.0 \text{ m}$	136 本 (136.0 m)
	計	238 本 (258.4 m)
金具 (M16)	ボルトナット $\ell = 0.35 \text{ m}$	68 組
	$\ell = 0.25 \text{ m}$	204 組
	計	272 組